

【FD広報プロジェクト】

FD広報プロジェクト・リーダー 小林一行 理工学部教授

- 1 学内へのFDに関する情報提供方法に関する検討を行う。
 - (1) FD推進センターホームページ コラム・インタビュー欄の充実
 - a FDの参考になる学内外の優れた取り組みの情報収集と紹介
 - b FDの参考になる学内外の優れた取り組みやICTの活用事例の紹介
 - (2) FDハンドブックの充実化および情報提供の仕方の検討
 - a 学生の声をFD活動に反映させるための仕組みの検討
 - (3) 学内でのFD活動の認知度アップのための広報対策の検討
 - a ニュースレター発行の検討

- 2 FD学生の声コンクールの検討・開催を行う。
 - (1) テーマおよび日程の決定
 - 第1回「教員・職員・学生でともに作ろう、より良い授業」(2008年度)
 - 第2回「私が選んだ、ちょっとイイ授業」(2009年度)
 - 第3回「絶対受きたい☆理想の授業」(2010年度)
 - 第4回「私語のない授業にするには？」(2011年度)
 - 第5回「(検討中)」(2012年度)
 - (2) 広報活動
 - a アドバイザリー・ボード会議を通じ、全学の教学単位への周知
 - (3) 授賞式と作品公開
 - a 前回と同様、懸賞論文・デジタルコンテンツコンテストとともに実施
 - b 授賞式の後、座談会を開催
 - c 入賞作品は来年度の『学習支援ハンドブック』で公開

- 3 2013年度学習支援ハンドブックに関する検討および発行を行う。
 - a 写真撮影の早期化(市ヶ谷・多摩・小金井)
 - b 現行の『学習支援ハンドブック』の修正・補筆すべき内容の調査検討
 - c 他大学の初年次教育資料の調査と参考にすべきものの抽出および取り入れの検討
 - d 自校教育、初年次教育に必要な情報の充実化

以上